

# 国際物流の最新動向

## ～日本の経済連携と国際海上輸送の今後～

公益社団法人日本ロジスティクスシステム協会では、会員サービスの一環としてテーマ別研究会を開催いたしております。

近年、経済のグローバル化の進展により、ヒト・モノ・カネおよびサービスが国内市場を越え、海外市場へ広がっており、ビジネスのボーダーレス化が加速度的に進んでいます。多くの企業、特に製造業においては国際物流における適切な管理の重要性がますます高まっております。

今回のテーマ別研究会では「日本を含めた経済連携の動き」や「国際海上輸送の最新動向」等、国際物流に携わる実務者が把握しておくべき情報をご提供いたします。関係各位の積極的なご参加をお待ちしております。

◆開催日時：2019年2月25日(月) 14:00～17:10

◆開催会場：【大阪】CIVI研修センター 新大阪東 E503会議室

(大阪市東淀川区東中島1-19-4 新大阪NLCビル5階 TEL:06-6160-5888)

◆サテライト会場：

【名古屋】名古屋銀行協会 402会議室 (名古屋市中区丸の内2-4-2 TEL:052-231-7851)

～サテライト会場では大阪(本会場)で実施される講演をインターネットにてライブ中継を行い、講演映像をスクリーンに投影し、同時音声を流します～

### [プログラム]

◆第1部 14:00～15:30

#### 国際海上輸送の現状と課題

- 1) 海運業界の現状
- 2) コンテナ船業界の再編とアライアンス
- 3) 海運/港湾の自動化とデジタル化
- 4) 国際海上輸送の今後

◆講師：

**森 隆行** (もり たかゆき) 氏  
流通科学大学 商学部 教授

大阪商船三井船舶(株)入社。

その後、2005年東京海洋大学海洋工学部海事システム学科講師(兼務)。2006年青山学院大学経済学部非常勤講師(兼務)。2010年より、流通科学大学商学部教授(現職)。

【主な著書】

『e-shipping 外航海運業務の電子化』(監修)

『新訂・外航海運概論』等

◆第2部 15:40～17:10

#### 日本の経済連携の動向

- 1) FTA、EPA とは
- 2) 日 EU EPA、TPP11 の発効
- 3) RCEP の動向
- 4) 日本の貿易はどう変わるのか

◆講師：

**木村 徹** (きむら とおる) 氏  
物流・貿易研究所 代表

大手倉庫会社で通関・国際営業・海外引越、米国系メーカーでのロジスティクス、欧州系物流企業でのサプライチェーン・マネジメントや大手卸売企業でのSCM業務等、30年にわたる実務経験を生かし、貿易・通関・国内物流・国際物流など様々な領域のコンサルティングを手がける。

【主な著書】

『速習！重要事項30でマスターする貿易実務』

『いますぐ現場で役立つ物流実務のノウハウ』

『2時間で丸わかり 物流の基本を学ぶ』等